

「それって『愛』なの？若者のためのDV予防セミナー」生徒アンケート結果について

令和2年度参加者：9,974名

平成28年度参加者：14,274名

※令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止が相次いだこと、セミナーを2回に分けて感染予防対策をしたことなどから、人数が少ない。

1 性別	選択項目	R2		H28		
		合計	%	合計	%	
	女性	4,433	44.4%	7,602	53.3%	
	男性	5,444	54.6%	6,630	46.4%	
	無回答	97	1.0%	42	0.3%	
	合計	9,974	100.0%	14,274	100.0%	

2 これまで、DV(ドメスティック・バイオレンス)について、どのくらい知っていましたか。	選択項目	R2		H28		
		合計	%	合計	%	
	今日、初めて知った	808	▲ 8.1%	1,148	8.0%	△0.1%
	新聞やテレビ等を通して聞いたことがある	8,103	▼ 81.2%	12,026	84.3%	▼3.1%
	その内容について調べたり、勉強したことがある	990	▲ 9.9%	1,061	7.4%	△2.5%
	無回答	73	▲ 0.7%	39	0.3%	△0.4%
	合計	9,974	100.0%	14,274	100.0%	

3 これまで、いわゆる「デートDV」について、どのくらい知っていましたか。	選択項目	R2		H28		
		合計	%	合計	%	
	今日、初めて知った	3,898	▲ 39.1%	5,156	36.1%	△3.0%
	新聞やテレビ等を通して聞いたことがある	5,443	▼ 54.6%	8,297	58.1%	▼3.5%
	その内容について調べたり、勉強したことがある	546	▲ 5.5%	777	5.4%	△0.1%
	無回答	87	▲ 0.9%	44	0.3%	△0.6%
	合計	9,974	100.0%	14,274	100.0%	

4 当セミナーで、デートDVについて、どのくらい理解できましたか。	選択項目	R2		H28		
		合計	%	合計	%	
	よく理解できた	6,425	▲ 64.4%	8,474	59.4%	△5.0%
	まあまあ理解できた	3,271	▼ 32.8%	5,409	37.9%	▼5.1%
	よく分からなかった	206	▼ 2.1%	347	2.4%	▼0.3%
	無回答	72	▲ 0.7%	44	0.3%	△0.4%
	合計	9,974	100.0%	14,274	100.0%	

令和2年度「それって『愛』なの？若者のためのDV予防セミナー」生徒アンケート結果

※平成28年度は問5、問6のアンケートは未実施。

5 セミナーに参加して、わかったことや気づいたことはどんなことですか。

	選択項目	回答数	%
①	DV、デートDVにあたる行動	3,671	36.8%
②	お互いに対等な人間関係を築くことの大切さ	6,106	61.2%
③	その他	111	1.1%
	無回答	86	0.9%
	合計	9,974	100%

6 あなたが、もしデートDVを受けたら、どう対応しますか？（複数回答）

	選択項目	回答数	%
①	相手にあやまる、我慢して合わせる	779	7.8%
②	別れる	4,652	46.6%
③	相手に自分の気持ちを話す	4,775	47.9%
④	信頼できる人(友人や養護教諭など)に相談する	4,950	49.6%
⑤	相談機関に相談する	1,081	10.8%
⑥	その他	199	2.0%

*感想、質問、意見などがあれば自由に書いてください。(主なものを抜粋)

- DVはニュースとか新聞などで聞いた事があったけど、デートDVを知れて良かったです。知り合いがDVされたって聞いて、相談受けたことがあったから、止められることは止めてあげなきゃと感じた。ありがとうございました。
- DVについては少しテレビで聞いたことがある程度だったけど、今回話を聞いて、暴力だけがDVじゃなくて、言葉で人を傷つけることもDVなんだと初めて知った事があった。
- DVにも色々な種類があるんだと思った。自分だったら相手に強く言われたりしたら、絶対にあやまって自分が悪かったって思っちゃう。相手と対等な関係を築いて、パートナーって言えるように思えるようにしたいと思った。
- 今までDV=なぐられる、蹴られるなどの暴力としか思っていなかったけど、セミナーを通して相手の行動すべてに口を出したり、監視する事を含めてDVと呼ぶことがちゃんと分かりました。もし、私の周りでそういう事があったら、相談に乗ってあげたいです。
- 虐待で亡くなってしまった女の子の話聞いたことはありましたが、つき合ってる人との普段の会話もDVにつながってしまうようなことがあるということを知り驚きました、気をつけていきたいと思いました。